

# 小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行  
 松戸市小金きよしヶ丘3-1-1（小金市民センター内）  
 TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

主な内容

1面 今年の「ふれあい広場」  
 2面 ふれあい会食会 友愛サウンズ  
 福祉懇談会「障がい者」  
 3面 園芸支援 かるがも あじさいサロン  
 小金地区小規模保育園訪問  
 街カフェ「絆」 男性料理教室  
 4面 小金公園巡り⑩「一本松公園」  
 小金わくわく農園  
 事務局からこんにちは 編集後記

## 《特集》待望の再開続々！



初めての訪問先「アイホームまつど小金」での友愛サウンズ（上・関連記事2面）、「小金わくわく農園」ではスカイ割りの後の楽しいひと時（下・関連記事4面）、

さまざまな場所で展開する園芸支援、第二いぶきの広場では絆も深まって（上・関連記事3面）、3年ぶりに開催の「男性料理教室」での真剣な眼差し（下・関連記事4面）

「ふれあい会食会」待ちわびた再開に多くの方が参加（上・関連記事2面）、6月の街カフェ「絆」は落語を楽しむ（下・関連記事4面）



小金地区社会福祉協議会  
副会長 鈴木 茂之

今年の「ふれあい広場」  
〜新規参加団体も〜

「第17回ふれあい広場」が10月22日（日）小金小学校にて開催されます。「ふれあい広場」は、小金地区を中心に活動する福祉団体などが自らの活動を発表、バザーなどを行う場所です。皆さまと楽しみながら、地域福祉の充実をはかります。

今回はコロナ対策としての事前申込みは行いませんので、地域の皆さまの多数のご来場をお待ちしております。小金北中学校とサタデーコミュニティスクール小金北の2団体が新たに参加されます。予定される主なイベントは次のとおりです。

- ◎体育館…○かるがも ○工作教室など
- ◎小金小音楽部 ○グレースこども園
- ◎小金北中吹奏楽部 ○小金南中吹奏楽部
- ◎旧幼稚園舎…○バルーンアート
- ◎健康相談 ○拡大写本 ○喫茶店
- ◎ポッチャ体験、輪投げなど
- ◎校庭…○福祉団体バザー ○焼きそば
- ◎うどん ○お赤飯、田楽 ○和菓子
- ◎小金の水 ○花の販売 ○こどもの遊び ○消防署消火訓練など



当日のプログラム、参加団体は上のQRコードで確認できます



再開！ ふれあい会食会  
3年ぶりの開催は大盛況！  
ふれあい会食会グループ

7月13日(木)、3年ぶりに小金北市民センターで本年度最初の「ふれあい会食会」が中金杉、幸田の両自治会と富多葉町会を対象に開催されました。再開を心待ちにされていた64名が参加。嶋根副会長の挨拶と自治会会長挨拶、参加者の紹介。

町会役員と会食会グループのスタッフを含めるとホールはかなりの混雑となったため、窓や出入り口はできる限り開放したままでの開催になりました。

食後の余興は「友愛サウンズ」の演奏と合唱。参加者は、久しぶりに声を合わせての合唱に時間を忘れ、笑顔が絶えませんでした。

お話をうかがった参加者は「以前も参加していましたが、再開されてとても嬉しいです」と話されていました。(稲葉)

9月14日(木)、城町会館で「ふれあい会食会」が開催。東平賀と東平賀城町町会、根木内城山自治会の37名とスタッフ7名が参加。

食事の後は「友愛サウンズ」との合唱。その後、町会、自治会からのビンゴゲームがあり、皆時間を忘れて過ごしました。(安達)

※今後の開催予定  
10月12日、11月9日  
令和6年  
1月18日、19日、2月8日、9日、3月14日  
※開催場所、地域などについては小金地区社協事務局にお問い合わせください。



久々に声をあげての合唱も！

また、新しい訪問先が増えました！  
友愛サウンズ

6月24日(日)「グランドめいと北小金」を今年度初めて訪問しました。「グランドめいと北小金」は、本土寺参道脇にある2014年開設の3階建て介護付き有料老人ホーム。

約60名の入居者の半数が参加しましたが、合唱する機会が久しぶりなのか、声が出るまでに時間のかかる方が目につきました。しかし、稲垣部長の軽妙なリードで、若いころの恋愛談議も飛び出すなか、懐かしい曲目と相まって徐々に歌声が響きわたるようになって、楽しい時間となりました。(吉田)

7月16日(日)初めての訪問先となった「アイホームまつど小金」への訪問がスタート。「アイホームまつど小金」は、2009年に開設された、株式会社アイメディックが運営する有料老人ホーム。

この日の参加者は入居者23名と職員。友愛サウンズからは9名が参加。「サザエさん」の唄からスタート。司会・進行役の稲垣部長の「アイホームに入って良かったですか？」の問いに、すかさず「幸せです！」の返事。職員の方々も嬉しそうでした。



演奏する友愛サウンズ

1時間で全12曲、司会との掛け合いに終始笑い声が絶えませんでした。次月からの訪問も確定しました。(稲葉)  
8月14日(月)は定例になった秋桜ヴィレッジへの訪問。終始和やかな雰囲気、演奏者の登場に「待ってました」と掛け声が掛かったり、「高校三年生」を歌う際、当時何をしていたかとの司会者の問いに「勉強」「柔道」などの返事が聞かれました。(西本)

『福祉懇談会』・障がい者  
アフターコロナの障がい者の変化について  
情報交換事業部

◎松戸市役所・子ども部・子育て支援課  
放課後児童クラブでは障がいをもつ子どもの受け入れを積極的に行っている。しかし、デイサービスと併用するには相互の連携に不足している点があり、連絡を密にするよう頑張っています。

◎松戸市役所・福祉長寿部・障害福祉課  
小金の基幹相談支援センターでは、「リモート」で相談できるようになったので、コロナ前後による変化はなく、また虐待もコロナを理由には増加しませんでした。

◎高齢者いきいき安心センター  
高齢者と障がい者が同居している場合、各自の体調・健康状態により支援に時間差があり、戸惑うことが多くなったと感じています。

◎小金北中学校  
本校では自閉症情緒学級で対応しています。コロナで子どもたちに大切な体験活動ができませんでしたが、収まってきたので農作業や調理実習、公共交通機関を利用した移動も行いました。

◎小金小学校  
本校には知的学級が2クラスありますが、コロナ禍では感染の心配から不登校の児童がいました。またマスクの着用について、発達への影響等、多様な要望があり、対応に苦慮しました。

◎第2いぶきの広場  
高度の障がいをもつ入居利用者が多いのでコロナ感染には大変神経を使っています。来所利用者数を制限していたため利用者は減少傾向でしたが、緩和された現在、再び来所して欲しいです。

◎小金わかば園  
10代から60代の方が利用されていますが、コロナ禍で行事は全部中止。密にならない楽しみ方を探すのに苦労しました。

◎合同会社かぶちゃんず  
コロナ禍で外出が困難になった反面、摂食障がいやネグレクトの方たちが、自分で食事を作る前向きな行動をするようになりました。

◎おやこDE広場北小金  
子育てコーディネーターとして、親御さんや子どもたちからお話を聞く施設です。話をしてスッキリしたと帰られた方もいました。

◎小金地区社協地域交流事業部  
障がいのある方の存在を把握するのは難しいが、障がいの有無にかかわらずひとりの人として、孤立しないように見守って欲しい。



「駅前花壇」 「第二いぶきの広場」  
園芸支援グループ

6月11日(日)、JR北小金駅前花壇(タクシー乗り場前)の植え替えを行いました。天気がはつきりせず、急遽午後作業に変更しましたが、7名のメンバーが集まりました。さっそくすべての花壇から古い苗を抜き、肥料を混ぜ、端に赤い花、中央には背の高い苗、ほおずきも植えたので成長が楽しみです。

この白い花壇は、上部の穴から入れた水を底に貯めておけるので、水涸れの心配もありません。

通行人の男性が、市の委託業者ではなく、ボランティア団体が世話をしているのを知って、大変驚いていました。最後は周辺の清掃をして解散しました。(安達)

6月21日(水)、第二いぶきの広場で園芸支援。最初は綿の間引きから作業を開始。

作業が開始されると、園芸係職員の池田さんと一緒に利用者さんが次々と出てこられ、作業を見ながら話が咲きました。先週の作業の予定が雨で伸びたので、今日を楽しみにされていたよう。

その中で感じたのは、利用者さんがこの園芸支援の時間を訪れた人との出会いの場として楽しんでくれているということ。

利用者さんから手作りの素敵な風鈴もいただき、事務局の入口に飾らせていただきました。(稲葉)



花壇の手入れの作業中も、話に花が咲いて!



作業中の園芸支援グループ

開催月ごとに趣向を凝らして!

～あじさいサロングループ～

9月7日(木)のあじさいサロンの催しは落語一席。以前にきよしヶ丘町会の役員をされていた葵亭蕎麦助さんの『応挙の幽霊』。円山応挙が描いた幽霊が、掛け軸から出てきて骨董品業者と酒を飲み交わすお話です。最後に「男性料理教室」が9月19日に開催されるとの紹介がありました。参加者は25名(男性3名)で、ボランティアの方が7名でした。(吉田)



落語に聞き入る参加者

※今後の開催予定

10月17日、11月6日、21日、12月7日、19日。詳細は小金地区社協事務局にお問い合わせください。

7月5日(水)、小金北市民センターでも七夕イベントが行われました。この日も予約制で10組、0〜3歳の子どもと親が参加しました。遊びの途中、スタッフの声かけで、各々短冊に願いごとを書き、3mはある大きな笹に飾りとともに結びます。できあがった笹の前で写真も撮影。小枝ごとに分けて結ぶので、帰りには自分の枝を切ってもらいます。本物の笹に、親子で喜びながら持ち帰っていました。(安達)

6月27日(火)、小金市民センターで「かるがも」の七夕のイベントが開催され、事前に予約した8組の親子が参加。当日の朝切った笹に星や貝つなぎなどの飾りをつけたり、短冊に願いごとを書いたりしました。子どもたちは短冊に元気になぐり描きをしたり、ママの膝の上でじっと様子をみていたり。最後は皆うれしそうにミニ笹を持ち帰りました。(西本)



笹に願いごとの短冊!

かるがもの「七夕イベント」開催  
「子育て支援グループ「かるがも」」

小金地区小規模保育園・訪問

※「こすもすべいルーム北小金」

◎子どもである前に「人」であることを大切に!

こすもすべいルームは株式会社マザーライクが運営する、2021年4月に開設された小規模保育園です。定員は19名。現在は0歳児3名、1歳児8名、2歳児9名の20名を預かっています。小規模としては広いスペースを確保でき、子どもの年齢や状況、様子をみながら遊びの内容やコーナーを設定しています。

子どもである前に「人」であることを意識して保育を行っています。ですから、無理やり何かをさせたり、覚えさせたりするようなことはしていません。また、子どもたちが考える力を伸ばせるように、大人が介入しすぎずじっくり待つことも大切にしています。保護者の方も参加できる「親子レク」や「クリスマス会」のほか、月ごとではなく「子どもごとの誕生会」も行っています。お話は岩本園長におうかがいしました。(稲葉)



施設は広め

※「北小金グレースこども園ノーチェルーム」

◎ひとりひとりに寄り添った保育を!

北小金グレースこども園ノーチェルームは社会福祉法人にじの会が運営する小規模保育園です。2016年4月、北小金ピコティ内で最初に開設されました。定員は、1歳、2歳児各6名ずつの合計12名。

キリスト教の愛の精神に基づき、丁寧な保育で大切なお子さまをお預かりしています。「ひとりのために希望を与えよ」を理念とし、日々温かい眼差しで関わり、子どもたちひとりひとりに寄り添った保育をしています。本園が近くにあり、連携園として行事などの取り組みが本園と一緒にできることも特徴といえます。また、「ノーチェルーム」は、イタリア語の「ノーチェ」で「くるみ」という意味があり、施設の中も木のイメージを大切に落着いた雰囲気です。お話は本園の吉野園長と腰塚室長におうかがいしました。(稲葉)



ノーチェのイメージ



### 落語と紙芝居、合唱を楽しむ

#### 街カフェ「絆」

毎月第4日曜日に開催されている街カフェ「絆」。

6月25日は落語。7月23日は紙芝居。8月27日は友愛サウンズとの合唱。

参加者の皆さんは、毎回開催される多彩なイベントを心から楽しんでいらつしやいます。

落語は紫亭菊助さんの「甲府い」と柏家子文さんの「粗忽の釘」。

紙芝居は、当地区社協小野会長のゆつくりとした、わかりやすい語りによる芥川龍之介の「鼻」を含めた4話。

友愛サウンズでは、稲垣部長のユーモラスな歌唱指導のもと、懐メロを熱唱しました。

(吉田)



7月のイベントは紙芝居4話

### ～メニューも高評価！～ 男性料理教室

7月11日(火)うだるような暑さの中、男性料理教室が久しぶりに、参加者4名で開催されました。

メニューは“トマたまキムチ”“包丁いらず丼”“あじの煮物”の3点。あじを指で捌く様子はさながら理科の解剖のようでもあり、6匹の小あじの内臓を次々と取り皮を剥いている参加者の姿は心なしか楽しそう。

“トマたまキムチ”は「おつまみにもいいですね」「ぜひ妻にも食べさせたい」などの声も聞かれ高評価。“包丁いらず丼”はひき肉・高菜・舞茸を炒めた物ですが、“トマたま”同様、うどん・豆腐にも合うとのこと。

皆手際よく調理を進め、約1時間で仕上げ、オリジナルのランチョンマットに並べて撮影し、おいしくいただきました。(西本)



理科のように指であじの煮物を捌く参加者

### 小金公園巡り⑩ 「一本松公園」

JR北小金駅から南東に徒歩12分、国道6号線(水戸街道)脇に位置する昭和53年11月開園の1183㎡の小規模街区公園です。トイレ、水飲み場、砂場、ブランコ、滑り台、ジャングルジムなどがあり、その名の通り、大きな松の木が一本そびえ立っています。

国道を含む五差路に挟まれる形で、道に分断された小さなスペースも含まれています。すぐ横に国道を跨ぐ陸橋もありますが、あまり使われていません。トイレがあるので、ランニングする方々には貴重なスポットだと聞きました。

松戸市内の公園は、週3回のトイレ掃除や週1回のゴミ回収のほか、草刈りや害虫駆除、施設点検などを公園緑地課が維持管理しています。今後大切に使用していきたいです。(安達)



### 種植えと収穫ラッシュ!

#### 小金わくわく農園

7月に入ってからのお金わくわく農園は、種植えと同時に収穫のラッシュ。例年にならない暑さが続く中、熱中症に気をつけながら、7月15日(土)は枝豆とトウモロコシの収穫。収穫後は、参加者全員で茹で上がったばかりの枝豆を美味しくいただきました。

7月30日(日)には人参、じゃがいもの種植えと夏野菜のナスやピーマン、スイカの収穫。未就学児から小学校低学年、高学年、中学生が夏の風物詩ともいえるスイカ割りに挑戦。目隠しをした挑戦者たちは、参加者たちからの応援の声を頼りに、それでも次々と上手に木刀やバットを命中させていました。この日も、スイカ割りの後は冷やしてあったスイカを食べ、お土産に持ち帰りました。

9月2日(土)には、草抜きから始め、再度、人参や大根などを植えました。(稲葉)



収穫の後の楽しい時間!

### 事務局からこんにちは

#### 貸出物品のご紹介

地区社協にて貸し出し、ご利用頂ける物品をご紹介します。

※②③は町会自治会・老人会・子ども会等の団体対象。

- ①車イス：貸出無料。1日～2週間程度。
- ②ポッチャ用ボール：貸出無料。
- ③焼き芋機：有料で貸出。3週間前までに要予約。いずれも事前にお問合せください。事務所の開室時間内に貸出・返却をお願いします。

☎(343) 8690

### 編集後記

新メンバーによる第2号となる105号。前メンバーの取材方針や伝統を尊重しつつ、新しい視点で、地域の文化・行事を、地区社協の各組織、メンバーの活動内容とともに伝えていきたいと思っております。ご意見、ご感想をお寄せください。(岩本)

広報事業部長 稲葉眞理

・岩本慎一 ・安達純子  
・吉田勝俊 ・西本明子

### ◆小金町会・自治会名

- 小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会
- 町会 小金上総町町会 小金清志町町会 ニツ木第一町会 ニツ木第二町会 大谷口町会
- 大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会
- 大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町会
- 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしヶ丘町会
- シャンポール町会 久保平賀町会 根木内城山自治会 北小金ハイツ管理組合自治会 オール
- ベル新松戸管理組合 ラミュー松戸ハイライズ自治会 きよしヶ丘サンビュールハイツ自治会